



MEDUS

24bit 192kHz Reference D/A Converter
with USB/DSD Interface



■MEDUSは従来のWEISSのDAC最高機種である「MEDEA+ OP1-BP」の上位拡張機能機種として発表されました。ディスクリート基盤によるアナログ増幅部分(OP1-BP)はもとより、DoP/USB ボードによるDSD再生に加えて、ミューメタルのノイズ対策カバーを施すなどにより一層の電源強化が施されました。さらにマスターグレードのデジタルボリュームを装備しているため、直接パワーアンプに接続して、デジタルプリアンプとして使用できます。アナログ領域での出力調整機能 (32ステップ) がついた専用リモコンが付属しています。

DSD 再生に対応した WEISS 最高峰 DAC

MEDUSはWEISSの従来のDAC最高機種である「MEDEA+OP1-BP」に拡張機能を付加し、DSD音源再生が可能なフラッグシップDACとして開発されました。ちなみに「MEDUS」とはギリシャ神話で「MEDEAの息子」の意味です。

MEDUS の主な特徴

■OP1-BPによる強力なアナログ出力

すべてのアナログ変換はWEISS独自のディスクリート回路構成によるアンプ・モジュールのOP1-BPで行っています。OP1-BPはおそらく現在使用できる最高のオペアンプです。4つのOP1-BPがチャンネルごとに使用され、そのうちの2つ電流/電圧変換に使用され、もう2つはバランス / アンバランス出力ステージのために使用されます。このOP1-BPは常にクラスAモードで動作し、出力レベルはリモコンで設定できます。そのレベルの範囲は、1dB刻みで32dBです。また音の品位を下げるサーボ・メカニズ



ムまたはACカップリング・コンデンサは使用されていません。

■強力なパワースライ

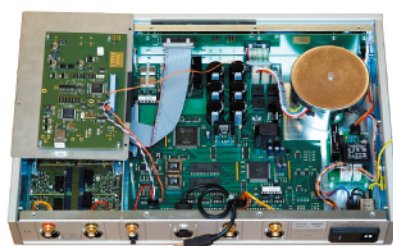
大容量ノンスイッチング電源を採用。全DCステージにおいてL/Rの各チャンネル毎に独立したレギュレータを装備しているので、アナログ出力ステージへのデジタルノイズの進入を完全に止め、チャンネル間クロストークを激減させています。

また、電源投入時のラッシュ電流を防ぐため電源スイッチには半導体リレーによるゼロクロス機構が搭載されています。

さらにMEDUS独自の仕様として、電源部のノイズ対策・シールド強化のために、今回初めてミュメタル(Mu-metal/μメタル)によるシールド・ケースを新たに開発し、メイン・トランスを納めました。ノイズ対策はもちろん、音質面の効果も抜群です。

■DoPでDSD再生に対応

WEISSでは今後ますます活発になる高音質DSD音楽配信に対応するために、PCM伝送のフレームを使用してUSBインターフェイスでDSD信号を転送し再生させる「DoP (DSD Audio Over PCM Frames)」に対応したUSBボードを開発し、MEDUSに導入しました。



左・上基盤がDSD再生をつかさどるDoP/USBボード
右・上の円形はミュメタルを使用した強力電源

付属のリモコン

製品仕様

■D/Aコンバータ・チップ オーバーサンプリング・マルチビットΣΔ型
1チャンネルにつき4つのコンバータ

■出力ステージ Discrete Class A

■対応DSD DSD 64 (DoP)

■デジタル入力 入力1&2=XLRまたはRCA・入力3=XLRまたはUSB
入力4=RCAまたはTOSLINKの計4系統

■アナログ出力 XLR (pin2=HOT) / RCA 各1系統

■対応サンプリング周波数

シングル接続 …44.1kHz, 48kHz, 88.2kHz, 96kHz, 176.4kHz, 192kHz
デュアル接続 (入力1&2) …88.2kHz, 96kHz, 176.4kHz, 192kHz

■許容サンプリング周波数偏差 +/- 80ppm

■最大許容入力ワードレングス 24 bit

■出力インピーダンス < 100 Ω

■クロストーク < -110dB @ DC ~ 20 kHz

■電源 100VAC, 50/60Hz

■消費電力 80 W (動作時)、2 W (スタンバイ時)

■ヒューズ定格 500 mA slow blow

■本体寸法 450 W x 66 H x 300 D (mm)

■リモコン寸法 62 W x 25 H x 169 D (mm)

※記載されている機器の仕様・デザインに関しまして、技術改善等により事前に予告なく変更される場合がありますので、ご了承下さい。

2014.7.